

# 2022年度(令和4年度) 収支予算と事業計画〔要約〕

NHK経営計画（2021-2023年度）の2年目として、「新しいNHKらしさ」に向けて放送・サービスの強化を図り、受信料収入の確保に努めるとともに、2023年度の受信料値下げと衛星波の1波削減に向けて、構造改革による支出規模の圧縮に取り組み、収支均衡予算とします。

- 事業収入：6,890億円
  - ・受信料は、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、前年度に対して13億円減の6,700億円
- 事業支出：6,890億円
  - ・「新しいNHKらしさ」の実現に向けたコンテンツの強化
  - ・地域の課題解決や発展に貢献するなど、地域放送・サービスを充実
  - ・インターネットは、「NHKプラス」をもっと便利に、使いやすいサービスに拡充。国内および国際向けコンテンツを効果的に提供するとともに、社会的役割を検証するための社会実証を実施
  - ・「巡回訪問営業」から、「訪問によらない営業」への業務モデルの転換による営業経費の削減

(一般勘定)

(億円)

区 分	2021年度 予算額	2022年度 予算額	増減額	増減率・%
<b>事業収入</b>	<b>6,900</b>	<b>6,890</b>	<b>△ 10</b>	<b>△ 0.1</b>
受信料	6,714	6,700	△ 13	△ 0.2
その他の事業収入	186	189	3	1.6
<b>事業支出</b>	<b>7,130</b>	<b>6,890</b>	<b>△ 240</b>	<b>△ 3.4</b>
国内放送費	3,309	3,187	△ 121	△ 3.7
国際放送費	228	213	△ 14	△ 6.3
国内・国際放送番組等配信費	130	145	15	11.6
契約収納費	559	491	△ 68	△ 12.2
給与	1,134	1,134	△ 0.01	△ 0.0
退職手当・厚生費	538	507	△ 31	△ 5.8
減価償却費	850	800	△ 50	△ 5.9
その他の事業支出	359	380	20	5.6
予備費	20	30	10	50.0
<b>事業収支差金</b>	<b>△ 230</b>	<b>—</b>	<b>230</b>	<b>—</b>

<b>建設費</b>	<b>860</b>	<b>755</b>	<b>△ 105</b>	<b>△ 12.3</b>
------------	------------	------------	--------------	---------------

(億円)

区 分	2021年度末 見込み	2022年度増減		2022年度末 見込み
		取崩し	繰入れ	
建設積立資産	1,693	—	—	1,693
財政安定のための繰越金	※1 1,890	—	※2 90	1,980

※1 2020年度末残高1,590億円（決算）に、2021年度の事業収支差金と資本収支差金の総額300億円（見込み）を加えたもの

※2 2022年度の資本収支差金を繰り入れ

## 「新しいNHKらしさ」の実現に向けたコンテンツの強化

正確な情報を公平・公正に伝え、視聴者ニーズに応える多彩で質の高い番組を追求

- 一人ひとりの命を守り、安全で安心な暮らしに貢献
- 青少年や子どもの教育と健全な育成、“人生100年時代”の学びを支援
- 持続可能な社会を目指し、日本と世界の課題を発信
- 幅広い視聴者に応える、多彩で質の高いコンテンツを提供
- 多様な価値を認め合い、ともに生きる社会を目指した放送・サービス
- 分断ではなく対話を日本と世界の相互理解を促進する発信を強化
- “東京2020”のレガシーを生かし、放送・サービスを充実
- 「人にやさしい放送・サービス」を推進



### 地域放送・サービスの充実

全国ネットワークを生かして、地域情報の発信を強化し、地域の課題解決や発展に貢献

- 地域の安全・安心の拠点となるとともに、地域が抱える課題の解決に貢献し、地域の発展に寄与
- 地域に密着したニュースや情報番組等の発信を強化
- 地域で制作した番組等を、全国放送や国際放送でも編成して、“地域の今”を広く伝える
- 地域を応援する全国放送のコンテンツを届ける
- 地方向け放送番組のインターネット配信の拡充
- 大阪拠点放送局と各地域放送局の連携を強めて、東京・渋谷の放送センターの代替機能を強化

(億円)

区分	2021年度 予算	2022年度 予算	増減額
地域放送・サービス	426	433	6

### 建設費（設備投資）

設備投資を抑制するとともに、東京・渋谷の放送センター建替第1期（情報棟）整備に取り組む

(億円)

区分	2021年度 予算	2022年度 予算	増減額
建設費（設備投資）	860	755	△ 105
放送センター建替え	53	118	64
地域放送会館の整備	124	68	△ 56
放送番組設備の整備等	682	568	△ 114

- 放送センター建替え
  - ・ 第1期（情報棟）の建設工事（建物）、放送設備整備（設備）
- 現在、整備を進めている地域放送会館
  - ・ 佐賀、富山、松江、高知、津、函館、和歌山

### インターネット活用業務（2号受信料財源業務）

実施基準に示した費用の範囲の中で抑制的に管理し、2022年度は190億円で実施する計画

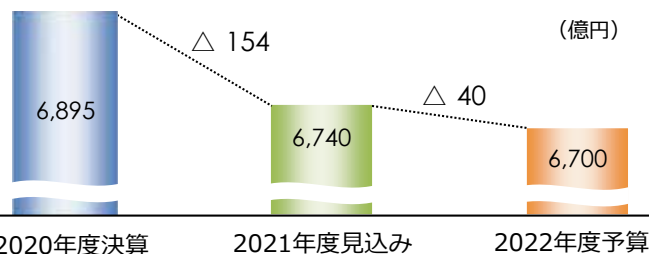
- 国内インターネット活用業務（159億円）
  - ・ NHKプラスのテレビ向けサービスの開始
  - ・ 防災・減災、新型コロナウイルス関連や教育などの情報提供の取り組み強化
  - ・ インターネット活用業務についての社会実証を実施
- 国際インターネット活用業務（30億円）
  - ・ ウェブサイトやアプリを、さらに迅速・便利に
  - ・ SNSで情報を確実に届ける
  - ・ 多言語コンテンツの一層の充実
  - ・ 在外邦人向けの情報発信を強化

### 受信料収入・営業経費

- 受信料収入は、6,700億円を確保

(万件)

区分	2022年度	
	年間増減	年度末件数
支払数(A)-(B)	△ 26	4,023
契約総数(A)	△ 10	4,149
未収数(B)	16	126
衛星契約数	4	2,212



- 営業経費は、訪問要員に係る経費を大幅に削減、営業経費率（受信料収入に対する営業経費の割合）は、10%を下回り9.3%に

(億円)

区分	2021年度 予算	2022年度 予算	増減額
営業経費	698	624	△ 74
(営業経費率)	(10.4%)	(9.3%)	(△1.1pt)

予算や決算に関する詳しい資料はNHKのホームページでご覧になれます。 <https://www.nhk.or.jp/info/pr/>

金額については、億円未満の端数を切り捨てて表示しています。